

公開日：2025 年 9 月 24 日

当院に入院した患者様とご家族様へ 研究へのご協力をお願い

研究名：2 回以上の虚血性脳卒中を再発した症例の特徴に関する検討

【研究実施者】 脳神経内科 小河秀郎

【研究責任者】 脳神経内科 小河秀郎

【研究目的】

新たに虚血性脳卒中を発症された患者さんは、初回発作後 1 年間に約 10%の方が再発する可能性があるとして報告されています。再発の危険性が高い方の背景として、心房細動、年齢、脳卒中の病型などが関連するとされており、再発を予防するために抗血栓薬の調整などが一般に行われます。しかし、適切と考えられる予防治療を行っても 2 回以上再発される方も一定の割合でおられます。そのような患者さんの特徴を明らかにすることが繰り返す再発を予防する方法を調べる第 1 歩となります。そこで今回当院では、初回発症後 5 年間で 2 回以上再発された患者さんと 1 回のみ患者さんおよび再発されなかった患者さんの様々なデータの比較を行う研究を行うことといたしました。

【該当する方へお願いしたいこと】 基本的な情報や、入院中に測定させていただいた数値などを使用させていただけると幸いです。 ※患者様自身に当院に改めていらっしゃる必要はございません。

【個人情報への配慮】 氏名などの個人の特定につながる情報は暗号化するなどして、個人情報の保護には最大限の 注意を払います。

【研究の方法】

●対象となる患者さん

2010 年 1 月～ 2019 年 12 月に当院に入院した急性期脳梗塞患者さん

【研究に用いる資料・情報の種類】

●試料（研究に使う物質など）：なし

●情報：入院時年齢、性別、脳梗塞歴、虚血性心疾患歴、悪性腫瘍歴、心房細動、高血圧、糖尿病、脂質異常症、入院中のせん妄、感染、頸動脈狭窄、白質脳症重症度、脳梗塞体積、入院時 NIHSS、VSRAD Z score、ABI、入院時各種血液検査所見を抽出し、2 回以上虚血性脳卒中を再発した症例と 1 回のみ再発した症例および再発しなかった症例の特徴を比較検討する。

【本研究の実施期間】 2025 年 8 月 15 日～2026 年 8 月ごろ ※論文執筆、投稿、査読期間

【研究の資金源】 なし

【利益相反関係の有無】 なし ※利益相反とは・・・本研究に関与する研究者が、薬剤会社、医療機器製造業者などの外部団体 から資金提供を受けている場合、あるいはその他の個人的な利益関係が存在する場合があります。これを「利益相反」と言います。利益相反は、研究の設計、結果の解釈、報告に影響を及ぼす可能性があります。

【お問い合わせ先】 本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。 ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。 また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、2025年3月15日までに下記の連絡先までお申出ください。 その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。 ご連絡をいただかなかった場合、ご了承いただいたものとさせていただきます。 この研究についてわからないことや聞きたいこと、何か心配なことがありましたら、お気軽に下記の連絡先までお問い合わせください。

研究への利用を拒否する場合の連絡先：

連絡担当者： 小河秀郎

研究責任者： 小河秀郎

所在地：〒528-0074 滋賀県甲賀市水口町松尾 1256 番地

実施機関名：公立甲賀病院 脳神経内科

電話番号：0748-62-0234